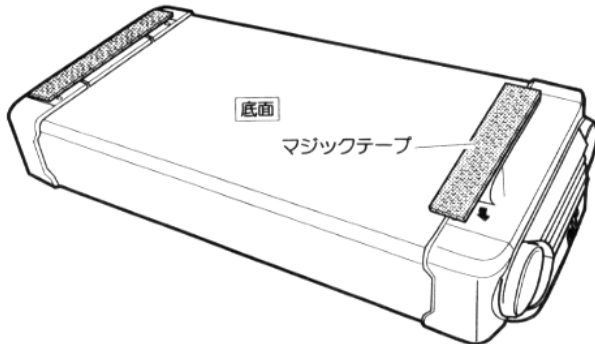


取付説明書 (CS-DA 717)

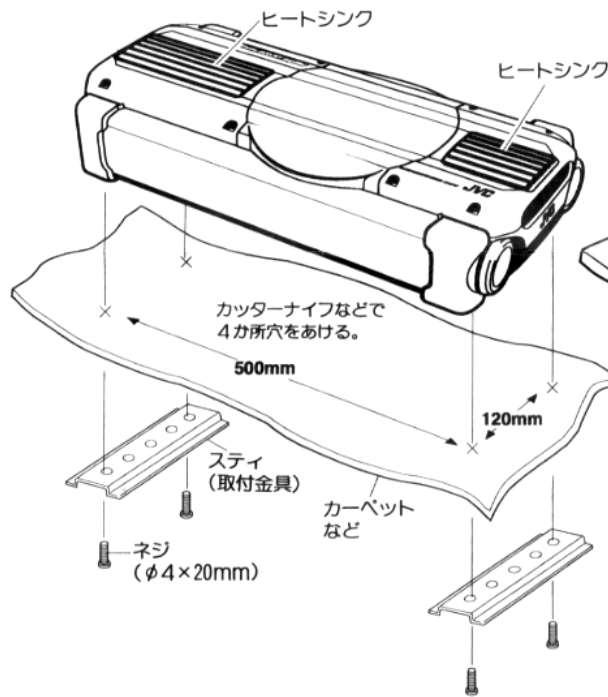
一作業中のショート事故防止のため、
バッテリーのマイナス ⊖ 側を外して

横置きするとき

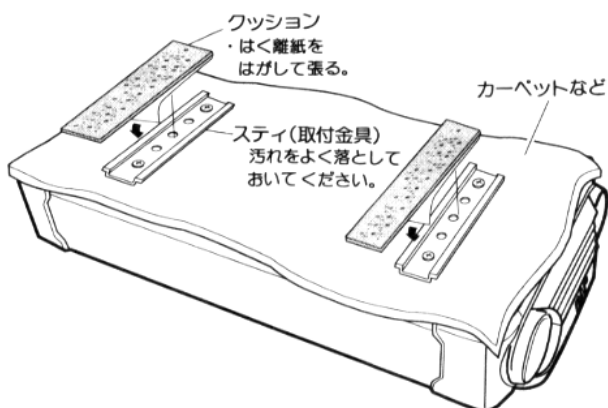
1 底面にマジックテープを張る



2 カーペットに穴をあけ、付属のスティ (取付金具) を使ってネジ止めします

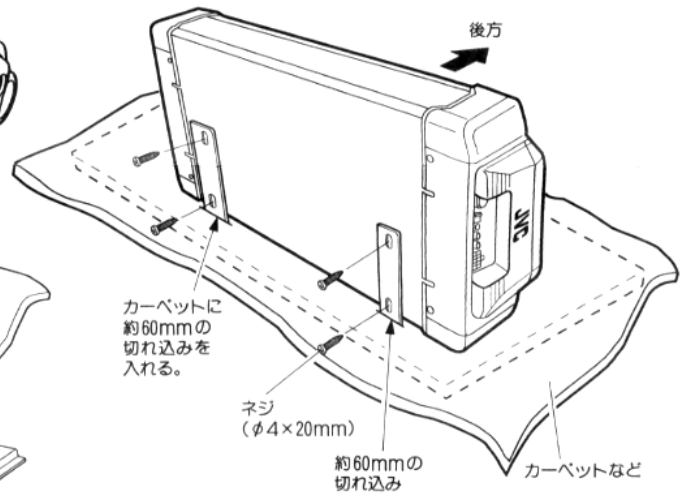
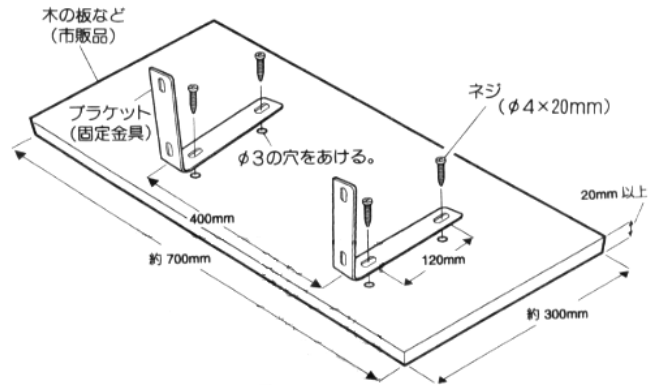


3 スティ (取付金具) に付属のフッションを張っておき、車体との接触音を防いでください



縦置きするとき

1 市販の木の板などにブラケット (固定金具) を取り付け、ネジ止めします



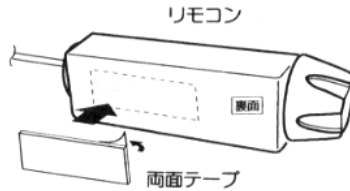
〈お知らせ〉

- 転倒を防止するため、幅300mm以上の木の板などを使用してください。
- 木の板などが入手できないとき、または車体金属部の形状により木の板を設置することができないときは、横置きで取り付けてください。

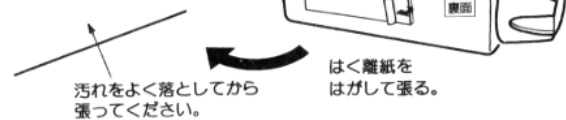
●リモコンの取り付け

付属の両面テープを使って、コンソールなどに取り付けてください。

長時間、直射日光が当たるような所には取り付けないでください。



コンソールなど



ご注意

- 付属のマジックテープは、スティ(取付金具)の仮止めとしてお使いください。マジックテープのみの取り付けは、大変危険です。絶対に行わないでください。
- クッションをスティ(取付金具)に張っておかないと、車の振動により車体との接触音が発生します。
- 磁気に注意
スピーカーには、豊かな低音を再生するために強力な磁石を使用しています。側面にカセットテープや磁気カードなどを接触させると、データが消える原因となります。
- 上面のヒートシンクは、使用中熱くなりますので触れないようご注意ください。

ワンポイント



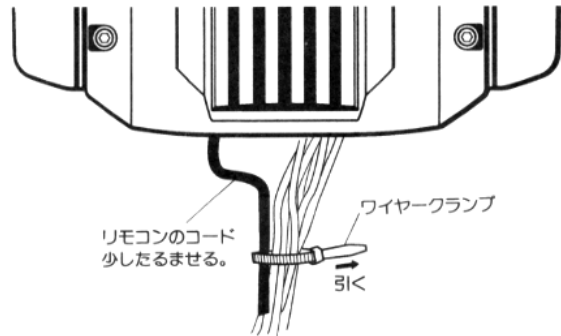
・穴をあけるときは裏側に何も無いことを確認する。



・ワイヤーをはさみ込んで締付けないこと。
座席の下に通すときは、シートの移動ではさみ込まれないこと。

●ワイヤークランプの使いかた

リモコンのコードが振動など抜けてしまうのを防ぐため、全ての接続が終わったら付属のワイヤークランプで固定しておきます。



JVC

MANUFACTURED BY VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

日本ビクター株式会社

お問い合わせ先

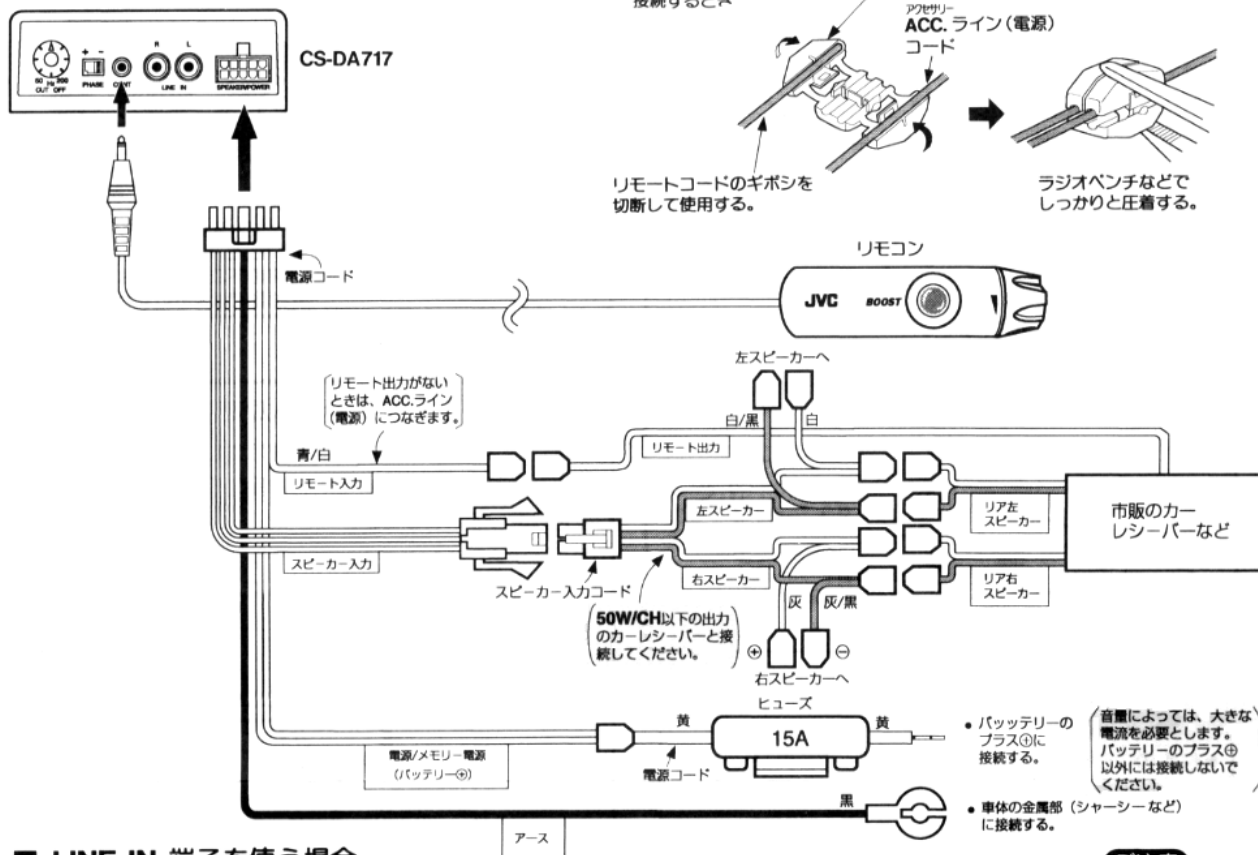
パーソナル& モバイルネットワークビジネスユニット

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1 ☎ダイヤルイン(027)254-8926

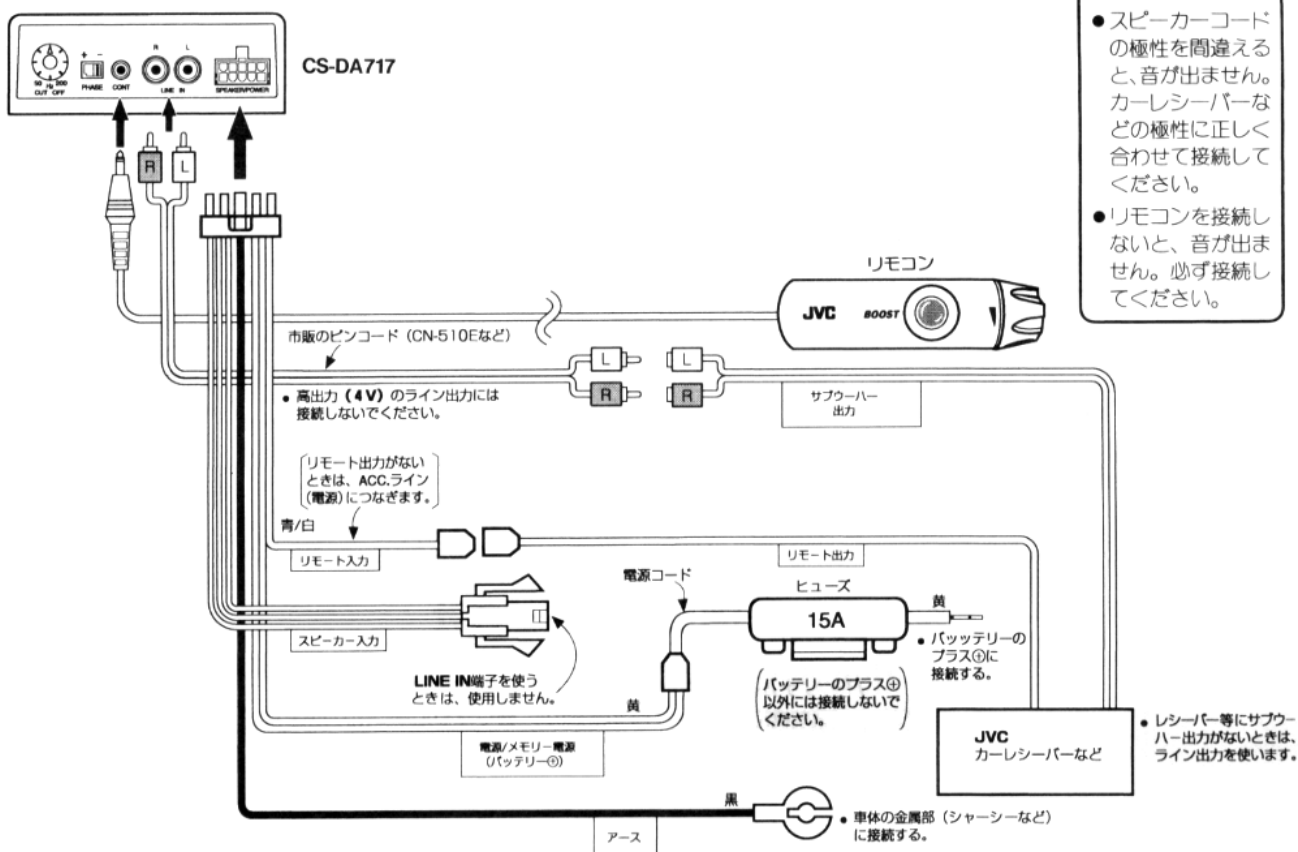
接続のしかた

—「リモート入力」をカーレシーバーの「リモート出力」または車両のACC.ライン(電源)に接続しないと、電源が入りません。—

■ スピーカー入力端子を使う場合



■ LINE IN 端子を使う場合



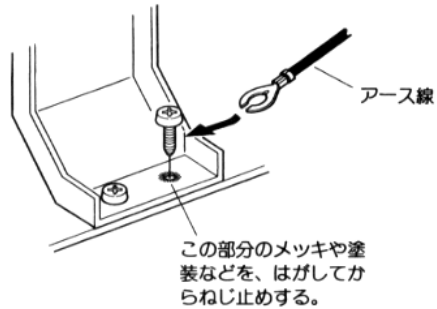
ご注意

- スピーカーコードの極性を間違えると、音が出ません。カーレシーバーなどの極性に正しく合わせて接続してください。
- リモコンを接続しないと、音が出ません。必ず接続してください。

接続上のご注意

■ アース線の接続について

本機は、大音量時には大きな電流を必要とします。
アース線を接続する車体の金属部のメッキ、塗装等を、はがしてからねじ止めしてください。
電流が流れにくいと音質の悪化、または電源が入らない、音が途切れるなどの原因となります。
このようなときは、アース線の状態を再確認してください。
それでも直らないときは、アース線を接続する場所を変えてください。

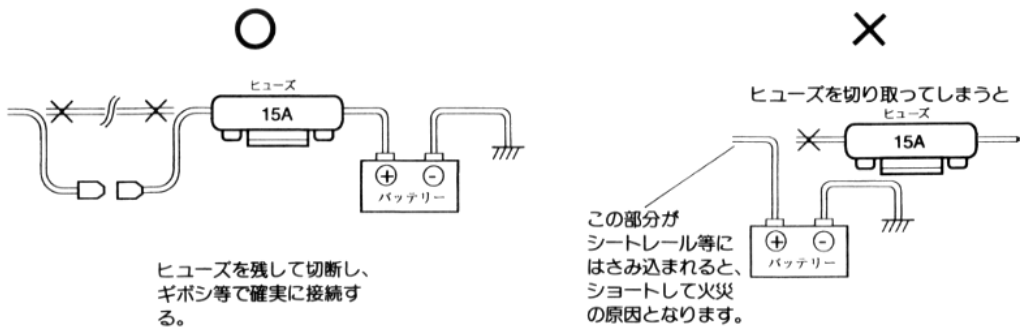


■ バッテリー以外(アクセサリまたはメモリー電源)から電源をとると

大音量となったとき、カーレシーバーの照明が暗くなったりヒューズが切れる原因となります。バッテリーのプラス ⊕ 端子以外には電源コードを接続しないでください。

■ 電源コードの長さを調節するときは

バッテリーのすぐ後にヒューズがくるように切断してください。



■ 本機は **DC12V**、マイナスアース車専用です。大型バスなどの **24V** 車には使用できません。

接続が終わったら

- 外しておいたバッテリーのマイナス ⊖ 端子を元のように接続し、ブレーキランプやホーン、ウinkerなどの電装品が正しく動作するかお確かめください。

ご注意

- **ACC.** ライン(電源)のない車両には、リモート出力 (**DC12V**)のあるカーレシーバー以外、接続することはできません。